

社会福祉法人塩釜市社会福祉協議会
令和元年度 第2回 特別養護老人ホームこころの樹 運営推進会議
議事録

1. 日 時 令和元年6月11日（火曜日）
開会 午後2時～ 閉会 午後2時30分
2. 場 所 特別養護老人ホームこころの樹
3. 出席者 中里 英夫（入居者代表）
阿部 敏雅（入居者家族代表）
佐藤 稲子（地域住民の代表者）
石崎 可奈子（市役所職員）
佐々木 秀二（地域包括支援センター職員）

特別養護老人ホームこころの樹
杉船由紀枝施設長 星幸子生活相談員

社会福祉協議会
遠藤常務 曾根課長

欠席者 ー

1. 開 会

2. あいさつ （遠藤常務）

3. 協 議 （要旨）

①近況報告（杉船施設長・星相談員）

- ・ 入居者28名。内、入院中1名。空床はショート利用者を受け入れている。体調不良が多く、4月2名また5月3名が救急搬送等の対応をした。現在も1名入院中。退院後は機能の低下がみられ、以前の状態に戻るまで時間がかかる。
- ・ 4月1名、5月1名が新規入居。少しずつ慣れてきている。
- ・ ショート稼働率は4月84.7%、5月85.7%。新規利用者は4月2名、5月3名。定期的利用者が入所するなど、稼働率が低下傾向。新規利

用者の獲得に力を入れている。

- ・ 行事については資料のとおり。花見は天気にも恵まれた。5/15、塩釜傾聴の会来訪。毎月第1・3水曜日に1時間程度交流を図っている。
- ・ 6/1から23歳女性が新規採用。同じく6/10にも経験のある職員1名を採用。
- ・ 食事介助や見守りが必要な入居者が増えてきた。居宅介護支援事業所やとなりの家職員が6月から夕食介助を支援している。

(中里委員)

厨房のスタッフが大変ではないかと感じている。好き嫌いや柔らかさなど、その人に合わせた提供をしなければならない。もう一つ、今朝、地震があった。夜中に大きな地震があったら心配だ。

(杉船施設長)

食事は全介助が4名、部屋で食べる方が5名等で、介助や見守りをする職員が必要となっている。食事は嚥下の問題、タイミング等、その方を良く知らないと介助ができない。職員は食べさせたいという気持ちが強いが、囑託医が言うには、1日2食でも問題ないとのこと。また、ゆっくり時間をかけないと誤嚥性肺炎の可能性も出てくると言われる。

(阿部委員)

母親も世話になっていると思うが、感謝しかない。食事は大変だ。病院だとちょっと食べないと下膳されてしまう。

(杉船施設長)

その方に合った時間帯を選択しているので遅い時間の方もいる。朝であれば、覚醒した時間に食事をとってもらっている。これは病院ではできないやり方。

(中里委員)

逆に職員がゆっくり昼食を取れているのか疑問。

(杉船施設長)

それは課題となっている。

(中里委員)

食事くらいゆっくりと取っていただきたいものだ。

(石崎委員)

食事に関して、職員の大変さが良く伝わった。誤嚥性肺炎の話が出たが、口腔ケアはどのようにしているのか？

(杉船施設長)

これもその方が合ったやり方をしている。スポンジでケアする方など。自分で動かさないのが難しい。

(中里委員)

何から何までやっていただいている感じだ。

(杉船施設長)

自分の唾液でむせる方もいるので、注意が必要だ。先日、口腔ケアの外部研修があり、伝達研修を行って職員全員で学んだ。食べる前の姿勢から気を配るよう、職員間で申し合わせた。

②夏祭りについて (杉船施設長)

(資料「第7回こころの樹夏祭りのご案内」を説明した)

(杉船施設長)

美味しい食事を用意して待っている。また、全員参加のゲームや恒例のスイカ割りなど盛りだくさんだ。遠藤常務にも参加して欲しい。昨年、佐藤委員より浴衣の提供があった。今年もお願いしたい。

(曾根課長)

みなと祭りの花火鑑賞会はあるのか？

(杉船施設長)

7月14日に企画している。去年は見られなかった。音だけ聞こえた感じで、来てくれた方に申し訳なかった。他の施設入居者も呼んでいた。

(中里委員)

北浜公園の樹木がなくなって見やすくなっているかもしれない。

(佐藤委員)

仙石線が邪魔で高く上がらないと見えづらい。

(星相談員)

お魚ミュージアムから見たいものである。

(中里委員)

最近、ハートサロンの参加者が少ない。2階の人が降りてこない。体調や入浴の都合もあると思うが、ボランティアに悪いので改善を望む。

4. 事務連絡 次回は 8 月 6 日 (火) 14:00 から

5. 閉 会